

科目	小論文
----	-----

芸術文化学部 芸術文化学科

(募集区分b)

注 意

1. 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題は、4ページにわたっています。
3. 解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。
4. 試験開始の合図があってから直ちに問題冊子、解答用紙、下書用紙を確認し、不備がある場合は監督者に申し出てください。
5. 解答用紙の所定の欄に、受験番号を算用数字で記入してください。氏名を書いてはいけません。
6. 解答は、すべて解答用紙の所定の欄に記入してください。解答用紙の所定の欄以外に記入した解答は、評価(採点)の対象としません。
7. 試験終了後、問題冊子と下書用紙は持ち帰ってください。

著作物引用箇所のため非公表

「テキスト1」は近未来を扱ったSF小説の一節、「テキスト2」は観光者の欲求や動機について書かれた解説の一部分である。「テキスト1」を読み、「テキスト2」を参考にしながら後の問に答えなさい。

「テキスト1」

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

高山羽根子「没友」^{ぼつとも}（『AIとSF』所収）から。一部改変した。

（注1）ガジェット…携帯型の電子機器。

（注2）ノーズフィッター…鼻当て。

（注3）ペルチエパッチ…熱を発生あるいは吸収することで温度感覚を変化させる装置。

（注4）バグ…本来はコンピューターのプログラム上の不具合や誤りを意味する。ここでは比喩的に使っている。

（注5）BOT…この小説中では、送られてくるメッセージに対して自動的に本人のように代理返信する人工知能プログラムのこと。

著作物引用箇所 のため非公表

小口孝司・花井友美「観光者の欲求・動機とパーソナリティ」『観光学全集 第4巻 観光行動論』所収）から。

問 「テキスト1」に描かれたようなテクノロジーが現実化したとき、人々はこのような「仮想旅行」に積極的に参加するだろうか。「テキスト2」に示された、人が旅行をする動機と関連づけながら、自分の考えを800字程度で述べなさい。

令和七年度 学校推薦型選抜Ⅰ 帰国生徒選抜 社会人選抜

芸術文化学部
芸術文化学科
(募集区分b)

科目

小
論
文

解
答
用
紙

総 点

受験番号

10

20

30

800

900

750

600

450

300

150

見本

下書用紙